



統計スポット情報

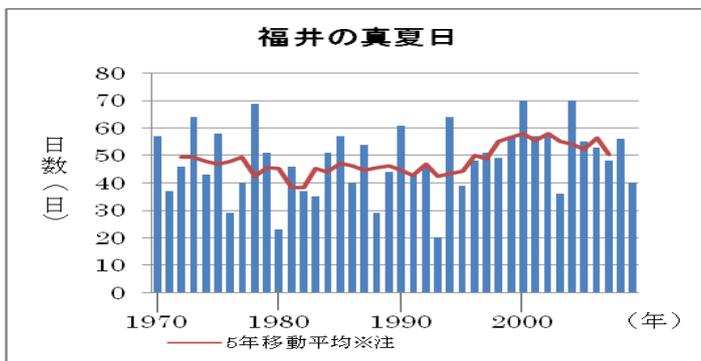
No. 171

22. 7. 30

福井県総合政策部政策統計課

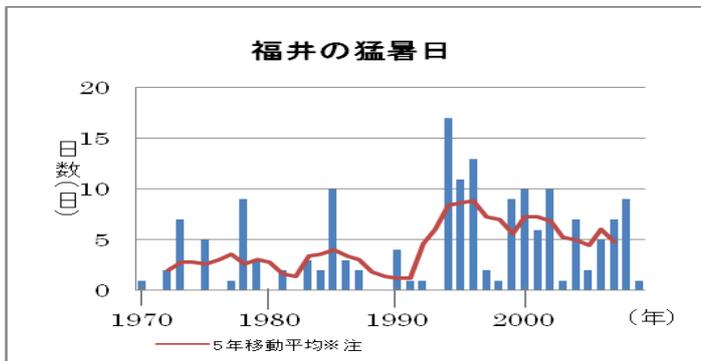
どんどん暑くなる！？福井の夏 ～暑さ対策は万全ですか～

梅雨が明け、毎日厳しい暑が続いていますが、みなさん体調はいかがですか？
温暖化が進んでいるといわれていますが、40年前と比べて、福井県の夏の気温はどのように変化しているのでしょうか？



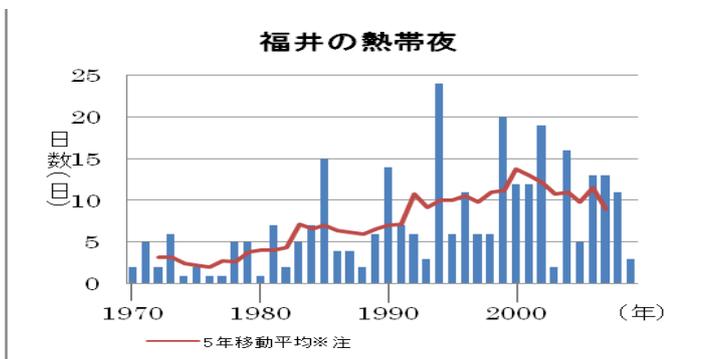
福井気象台で、1970年から2009年に観測されたデータを基に、最高気温・最低気温の変化を見てみましょう。

日最高気温が30度以上(真夏日)の日数は、1970年代から1990年代前半までは、毎年50日程度で推移しています。しかし、1990年代後半からは毎年のように50日を超えるようになってきています。



では、それを裏付けるデータとして、猛暑日の日数の移り変わりを見てみましょう。

日最高気温が35度以上(猛暑日)の日数は、1994年の17日を最高に、1990年代中頃から増加傾向にあります。



また、日最低気温が25度以上(熱帯夜)の日数も、2000年以降、10日を超える年が多くなり、最低気温があまり下がらず、寝苦しい日が増加しています。

※注：5年移動平均とは？

→ 長期的な気温の変動が分かるように、その年を含めた5年間のデータの平均値をとって、年ごとの気温の差をなだらかにしたもの。

出典：「気象庁ホームページ」公表データより作成



熱帯夜の増加は、睡眠不足を招くなど、健康に影響を及ぼすと言われています。
寝室の風通しをよくしたり、通気性が良く熱がこもりにくい素材の寝具や衣類を使用するなど、快適に眠る工夫が必要ですね。

全国に目を向けると、今年、岐阜県多治見市では、7月22日に39.4℃を記録したのを始めに、23日38.9℃、24日38.6℃と3日連続でその日の全国での最高気温を記録しています。特に7月23日は暦の上で最も暑いとされる「大暑」にあたり、全国的に猛暑日が続いています。

では、過去10年間に於いて、福井県における日最高気温はどうだったかを見てみましょう。

右の表から分かるように、福井県では8月初旬からお盆にかけて日最高気温を記録している年が多いことが分かります。

福井県における日最高気温

年	気温	日にち	地点
2000	36.9℃	7月23日	福井
2001	36.2℃	8月14日	敦賀
2002	36.8℃	8月8日	小浜
2003	36.0℃	8月7日	小浜
2004	37.2℃	7月8日	春江・小浜
2005	36.4℃	8月3日	春江
2006	37.0℃	8月14日	小浜
2007	36.8℃	8月11日	小浜
2008	37.4℃	8月3日	小浜
2009	36.1℃	8月12日	小浜
2010	35.7℃	7月26日	小浜

出典：「気象庁ホームページ」より 福井県内10地点での観測データ

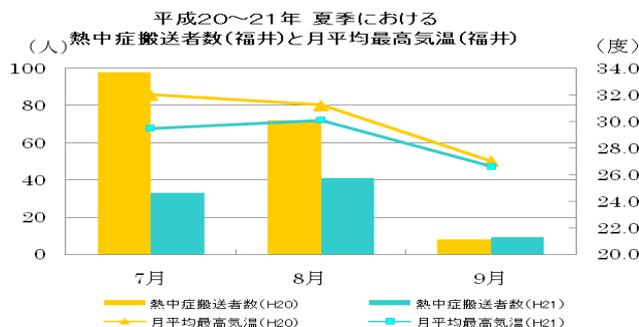
(10地点；三国、春江、越廼、福井、勝山、大野、今庄、敦賀、美浜、小浜)

(2010年7月26日現在)



気温が上昇する夏場に、起こりやすいのが「熱中症」

「熱中症」とは暑熱環境で発生する障害の総称で、気温や湿度が高くなることによって、体温調節がうまく働かずに健康障害を引き起こすものです。



過去2年間に於いて、福井県内では261人が病院に搬送されています。

特に月平均最高気温が32.0度を記録した平成20年7月には、98人が病院に搬送されています。

30度を超える真夏日が続くと、熱中症にかかる確率が高まると言えそうです。

出典：消防庁「熱中症による救急搬送状況」

「気象庁ホームページ」公表データより作成



また、熱中症で搬送された年齢区分を見ると、高齢者と成人が約4割ずつと高い割合を占めています。

体力のない子どもや高齢者だけでなく、成人でも、熱中症を発症する可能性が高いことを十分注意する必要があります。

平成20～21年夏季における熱中症搬送者の年齢区分^{※1}別割合(福井)



※1・新生児とは、生後28日未満の者をいう。
 ・乳幼児とは、生後28日以上満7歳未満の者をいう。
 ・少年とは、満7歳以上満18歳未満の者をいう。
 ・成人とは、満18歳以上満65歳未満の者をいう。
 ・高齢者とは、満65歳以上の者をいう。

出典：消防庁「熱中症による救急搬送状況」

熱中症は、日常生活での注意で防ぐことができます。

- ◎急に暑くなる日など気温の変化に注意しましょう。
- ◎外出する時は、帽子や日傘などを使い、暑さを避ける工夫をしましょう。
- ◎こまめに水分や塩分を補給しましょう。

今年は7月下旬から気温の高い日が続いていますが、データ上からも分かるように、8月にかけてもまだまだ気温は上がりそうです。体調管理に注意し、楽しい夏を過ごしましょう。



10月1日に、「平成22年国勢調査」を実施します。

我が国に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査です。どうぞよろしくお願いいたします。

